



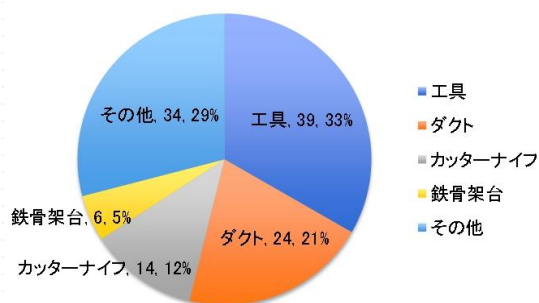
温故知新



切れ・こすれによる災害を防ぐ

■「切れ・こすれによる」災害の原因■

起因物の分析(過去15年)



過去15年の「切れ・こすれ」災害の起因物の割合は、ダクト・カッターナイフで全体の40%近くを占めています。

例えば…

《カッターナイフ》



ダンボール開封にカッターを使用していたところ、カッターがすべり親指付け根部分を切創

《ダクト》



体勢を崩したときに近くのダクトに手をついてしまい切創
(板金材の端部も要注意)

■「切れ・こすれ」による災害を未然に防ぐために■

①工具は定期的に手入れを行う	②不安定な姿勢や環境で作業しない	③4S(整理・整頓・清掃・清潔)を徹底する
「切れ・こすれ」による事故は、切れ味の悪い工具を使用することで発生しやすくなる	作業時には安定した姿勢や環境を保つことが重要である	普段から4Sを保つことで、工具の状態や作業環境を正常に保つことができる



切創防止手袋を常時着用する

メリット

- ・ふとした瞬間の手先の事故が防げる
- ・「切れ・こすれ」だけでなく「はさまれ・巻き込まれ」の事故対策にもなる

注 意

- ・耐切創レベル C以上
- ・穴が開いたり破れたり、薄くなってきたらすぐに交換する
- ・使わずに保管していたものでも保管年数がメーカーごとにあるので確認してから使用する

【今号の主な内容】

- P① 「切れ・こすれ」災害を防ぐ
- P② 新入社員紹介
- P③ 全国労働衛生週間実施要領
- P④ ことわざ・次回案内



発行

野田工業 株式会社
東京都中央区銀座6-6-19
TEL : 03-3572-1866
FAX : 03-3575-0420

ことわざ・格言になろう安全衛生訓

- 仕事を楽しみならば、人生は極楽 ●
- ・仕事が苦しみならば人生は地獄



「仕事を楽しみならば、人生は極楽だ。苦しみならばそれは地獄だ」とは、ロシアの世界的文豪・ゴーリキーの言葉です。

私たちは、仕事から逃れることはできません。だから、その仕事に対して楽しく感じるか苦しく感じるかで、その人の人生が極楽にもなり地獄にもなる、と言えます。作業の条件や環境にもよりますが、仕事に対する考え方や態度が人生を極楽や地獄に変えることもあるようです。

フランスの思想家・ルソーは「節制と労働とは人間にとって誠実な2人の良医である」と言っています。生活態度に気を配って、適当な労働をすることは、健康を守る原則であり、立派な医者を抱えていることと同じだと言います。

このように、働くことを楽しく、健康にとっても良いことにするためには、みんなで話し合っ、職場の環境や作業方法をより良い状態に改善・維持していくことが必要であり、大切なことでしょう。

【 職長会のお知らせ 】

★日時 2025年10月20日(月)

★時間 18時00分～

★会場 銀座ユニーク



令和7年度全国労働衛生週間実施要領

令和7年度スローガン

ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて
ストレスチェックで健康職場

◆本週間 10月1日～7日

◆準備期間 9月1日～30日

令和7年度の全国労働衛生週間を迎えるにあたり、ご挨拶申し上げます。

全国労働衛生週間は昭和25年に初めて実施されて以来、今年で第76回を迎え、労働衛生に関する意識の高揚と事業場における自主的労働衛生管理活動の促進に欠かせないものであり、作業者の健康確保に大きな役割を果たしてまいりました。

近年、建設業における業務上疾病の被災者数は増加傾向にあり、その半数以上を災害性腰痛と熱中症が占めています。また、労災保険支給決定件数を見ますと、脳・心臓疾患や精神疾患の件数が後を絶たず、特に石綿関連疾患(中皮腫・肺がん)の件数は増加傾向にあるとともに全産業の3分の2を占める状況となっています。

さらに、建設業を取り巻く環境は、働き方改革の推進、建設従事者の高齢化の進展、担い手の確保・育成など、多様化する化学物質、AIをはじめとした新しい技術との共存など、様々な課題が山積する状況にあります。

国や国民を支える建設業が「憧れの産業」として、安定的に発展し、社会に貢献していくためにも、建設工事に従事するすべての方々が健康で、安心して働くことのできる魅力ある職場環境づくりは非常に重要です。

当協会では令和5年度から令和9年度を期間とする、第9次建設業労働災害防止5か年計画を策定しており、計画に掲げた目標達成に向け、化学物質取扱作業のリスクアセスメント及びその結果に基づくリスク低減措置の実施、メンタルヘルス対策の推進、高年齢作業者の加齢による身体機能の低下によるリスク等を考慮した対策の推進、さらに、解体工事等における有資格者による事前調査をはじめとした石綿ばく露防止対策の徹底や、「ずい道等建設労働者健康情報管理システム」への登録促進などに積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

これから迎える全国労働衛生週間は、「心とからだの健康」と「快適な職場環境づくり」の重要性を再認識する良い機会となりますので、会員の皆様におかれましては、令和7年度の全国労働衛生週間の準備期間及び本週間において取り組むべき事項をまとめた本実施要領を参考に、経営トップの明確な方針のもと、企業の実態に即した効果的な労働衛生管理活動を実践され、職場の労働衛生水準の向上に努められますようお願い申し上げます。

なお、10月2日と3日の両日、「ワールド記念ホール」「神戸国際展示場」において、安全意識の高揚や情報の共有化を図るために、第62回全国建設業労働災害防止大会(阪神・淡路大震災の発生から30年目にあたることから、建設業の活動をPRする「阪神・淡路大震災企画展」と専門部会では「自然災害部会」も開催)を現地開催とオンデマンド配信を組み合わせたハイブリッドで開催いたしますので、是非ご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年9月

建設業労働災害防止協会会長 今 井 雅 則





新入社員紹介



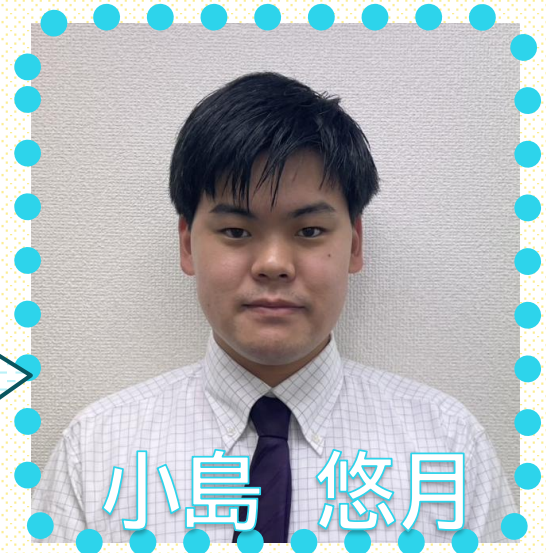
8月から9月にかけて野田工業㈱は3名の新入社員を迎え入れました。
今後現場で見かけた際はご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



井上 佳穂

8月中旬に入社しました井上佳穂と申します。
前職は接客業で建設業界は未経験のため分からないことも多く、ご迷惑をおかけすると思います。
一生懸命頑張りますので、これからよろしくお願いします。

8月18日に入社いたしました小島悠月と申します。
前職は鉄道業界で働いておりました。
未経験の業種でしばらくは緊張していると思いますが、前職と変わらず安全第一でお客様のニーズを的確に把握して頑張りたいと思っています。
よろしくお願いします。



小島 悠月



村山 晴菜

9/1から入社しました村山晴菜と申します。
好きなことは甘いものを食べることとブルーインパルスという飛行機の鑑賞をすることです。
業界未経験でわからないことが多いですが一生懸命取り組みますのでよろしくお願いいたします。